

広報

# えびの

5

広報えびの5月号  
2010.May  
No.523  
平成22年5月20日発行

市独自の取組みで確かな学力 P2 ~ P3

## 少人数学習の指導開始

広報えびのはホームページでもご覧になれます。  
<http://www.city.ebino.lg.jp/>



えびの市教育委員会  
萩原和範 教育長

## えびのの教育への思い

えびの市では、人口の減少や少子高齢化が進んでおり、今後も穏やかではありませんが、人口は減少傾向にあります。

学校においても、児童生徒の減少が進んでおり、学校の小規模化、児童生徒の活力の低下、人間関係の固定化等が懸念されます。

今後、本市の活性化を図るためにも、児童生徒の一層の学力の向上と地域に貢献する人材の育成を推進することが必要となります。

今年度、えびのの子どもたちの豊かな個性や可能性を伸ばしたいという一心で、市単独で3人の講師を雇用し、少人数学習を行うことになりました。きめ細かな指導を行うことにより、学力向上を図っていきたく考えます。

また、社会性・コミュニケーション能力を育てるために、英語活動（小学校では、英会話科、中学校では、英語表現科）を取り入れています。表現豊かなALT（外国語指導助手）と子どもの頃から接することで、国際社会でも対応できる子どもを育てたいと考えています。

子どもの目が夢に向かって生き生きしている、学校の雰囲気が変わった、活力ある学校になった、と言われるよう、教育で日本一だと言われるようなえびのの子どもを育てていきたく考えています。

指導にあたり、もう一つのクラスには、市で雇用する講師が指導にあたります。（飯野小・中学校は、学校の先生で対応）従来のクラスを2つに分けることで、理解の進んでいる子どもは、基礎を再確認しながら、応用問題や次のステップを学習することができず。理解に自信のない子どもは、先生が身近にいて、分らないことは直接聞くことができ、自分のペースで納得しながら学習を進めていくことができます。



加久藤中学校で数学の授業を行う日高麻友美先生

などに質問をする子どもが増えてきていることや、毎日の自宅学習帳の日記の欄に、「勉強が分かりやすくなった」という書き込みが増えてきています。

### 講師紹介

- ◎ 深海達朗先生（小学校算数）  
上江小学校・岡元小学校・尾八重野分校
- ◎ 稲村美樹先生（中学校英語）  
上江中学校・真幸中学校
- ◎ 日高麻友美先生（中学校数学）  
加久藤中学校



一人一人に英語のヒアリングを行う稲村美樹先生



- ① 上江小学校5年1組で算数の授業を行う深海達朗先生
- ② 上江小学校1年生の算数の授業風景
- ③ ALT（外国語指導助手）の英会話科の授業風景

今年度からえびのの教育が変わります。えびの市では、地域社会に根ざした特色ある教育として、小学校5・6年生では、算数、中学生については、数学と英語の授業で少人数学習を行います。

市では、少人数学習の成果として、次のことを期待しています。

- ◎ 一人一人が目が届き、理解度を確かめながら授業を進めることができる。
- ◎ 一人一人に関わる時間が増え、個別指導を充実させることができる。
- ◎ 授業に対する意欲が高まる。
- ◎ 達成感や充実感が得やすい。
- ◎ 数学や英語に対して苦手意識が薄れ、学力向上が図られる。

市では、今回取り組む少人数学習のために、独自に講師を3人雇用しています。

少人数学習では、1クラスを習熟度や課題に応じてきめ細かな指導を行うため、2つのクラスに分けます。それぞれのクラスに1人の先生を付け指導を行います。1クラスには、担任（教科の担任）が

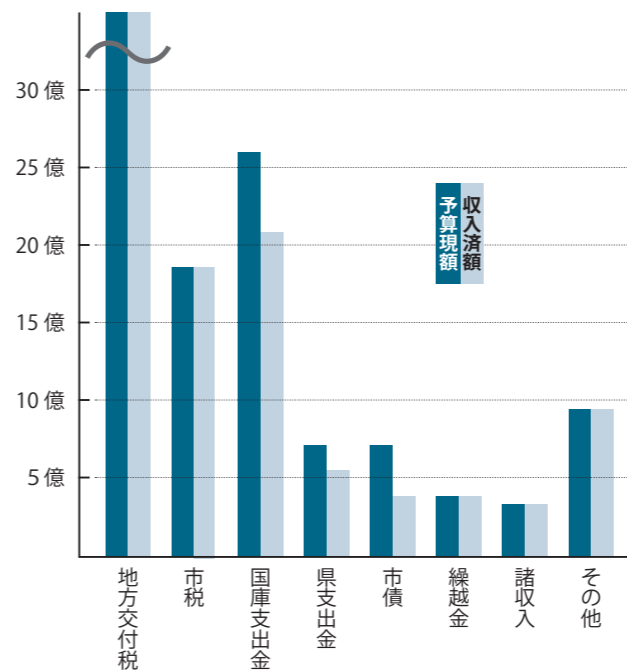
# 市独自の取り組みで確かな学力 少人数学習の指導開始

# えびの市の財政状況を お知らせします

えびの市の財政状況は、毎年5月と11月に公表しています。  
税金や国・県からの交付金などをどれくらい収入し、どのように使ったのか、  
今月号では、平成22年3月31日現在の予算の収入と支出の状況について公表します。

## ◎一般会計歳入

	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	46億2,713万円	46億2,713万円	100.0%
市税	18億7,309万円	18億6,117万円	99.4%
国庫支出金	26億8,933万円	20億5,505万円	76.4%
県支出金	6億7,916万円	5億497万円	74.4%
市債	6億3,718万円	3億6,058万円	56.6%
繰越金	3億7,320万円	3億7,320万円	100.0%
諸収入	2億8,019万円	2億7,193万円	97.1%
その他	9億1,795万円	9億2,285万円	100.5%
合計	120億7,723万円	109億7,688万円	90.9%



### 用語説明

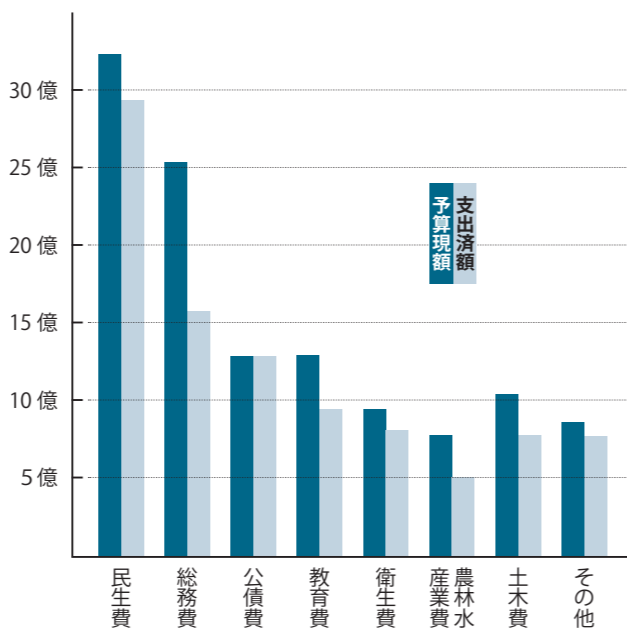
地方交付税・・・地方税などの自主財源では財源の足りない地方自治体に対して国が交付するお金  
 市税・・・市民の皆さんに納めていただいた市民税や固定資産税などの税金  
 国庫支出金・・・国から市に支出される補助金や委託金など  
 県支出金・・・県から市に支出される補助金や委託金など  
 市債・・・市がさまざまな事業を行う時、長期に渡って借りたお金  
 繰越金・・・前年度から繰り越されたお金  
 諸収入・・・市の預金利子や各種貸付金の元利収入  
 その他・・・財産収入や使用料および手数料、寄附金、国からの各種交付金など

## 歳入

平成22年3月31日現在の収入の状況は、予算総額120億7,723万円、うち平成20年度からの繰越額6億5,877万6,000円（うち平成20年度からの繰越額6億5,877万6,000円）に対して、収入済額109億7,688万8,000円、671万1,000円で、収入率90.9%です。収入のうち最も多いのは、地方交付税で、次に国庫支出金、市税、県支出金となっております。市債等の収入率の低いものは、5月末までに収入の見込みとなっております。

## ◎一般会計歳出

	予算現額	支出済額	支出率
民生費	32億8,168万円	29億2,329万円	89.1%
総務費	25億923万円	15億2,078万円	60.6%
公債費	13億2,282万円	13億2,282万円	100.0%
教育費	13億6,624万円	9億6,392万円	70.6%
衛生費	9億1,128万円	7億4,112万円	81.3%
農林水産業費	7億1,611万円	5億366万円	70.3%
土木費	10億9,115万円	7億8,644万円	72.1%
その他	8億7,872万円	7億9,756万円	90.8%
合計	120億7,723万円	95億5,959万円	79.2%



### 用語説明

民生費・・・子どもや高齢者、体の不自由な方のために使われる経費  
 総務費・・・行政運営のために使われる経費  
 公債費・・・えびの市の借入金の返済のために使われる経費  
 教育費・・・学校、公民館、体育施設などの整備や、教育の振興のために使われる経費  
 衛生費・・・ごみ、し尿の処理や、市民の皆さんの健康を守るために使われる経費  
 農林水産業費・・・農業、畜産の振興と育成のために使われる経費  
 土木費・・・道路建設や公園の整備などに使われる経費  
 その他・・・市議会の運営や、商工の振興、防災活動などに使われる経費

## 歳出

平成22年3月31日現在の支出の状況は、予算総額120億7,723万4,000円（うち平成20年度からの繰越額6億5,877万6,000円）に対して、支出済額95億5,959万5,100円で、支出率79.2%です。支出のうち最も多いのは、民生費で、次に総務費、公債費、教育費となっております。支出率の低いものは、5月末までに支出の見込みとなっております。

## ◎特別会計の状況

【単位：千円】

会計名	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
国民健康保険特別会計	3,640,586	3,287,595	3,640,586	3,232,920
老人保健特別会計	42,350	42,046	42,350	41,285
後期高齢者医療特別会計	548,595	546,980	548,595	509,067
介護保険特別会計	2,685,046	2,266,663	2,685,046	2,370,340
観光特別会計	40,776	38,597	40,776	37,828
合計	6,957,353	6,181,881	6,957,353	6,191,440

## ◎市債残高と一時借入金の状況

平成22年3月31日現在の市債（市が資金調達のために負担する債務であって、その返済が一般会計年度を越えて行われるもの）の現在高は、次のとおりです。なお、平成21年度の一時的借入金はありません。

【単位：千円】

区分	現在高
一般会計	7,521,438
水道事業会計	836,948
病院事業会計	52,017
一時借入金	0

## ◎住民負担の状況

平成22年3月31日現在の市民の負担は、次のとおりです。  
 市民税（個人・法人）の収入済額は、3,131万9,414円で、これを市民一人あたり（平成22年3月31日現在住民基本台帳人口22,463人）にすると、2万8,105円となります。  
 一世帯あたり（平成22年3月31日現在住民基本台帳世帯数10,092世帯）では、6万2,556円となります。

市民一人あたり  
28,105円

一世帯あたり  
62,556円



■お問い合わせ先  
 市財政課財政係  
 ☎0984-35-1111（内線381・382）

02

竹の子生産による所得向上を応援します

## 竹林整備に対する補助事業を実施します



整備後の竹林の様子

補助事業内容

事業区分	生産拡大対策	運搬コスト低減対策
事業内容	10 畝あたり 100 ~ 400 本以上を伐竹し、玉切・集積を行う	竹の子出荷の運搬路が無い竹林について、幅員約 2.5 畝の簡易運搬路を開設
対象面積等	1 施行地：3 畝以上	1 路線：70 畝以上
整備目標面積	700 畝	600 畝
補助金の目安 10 畝あたり	100 ~ 200 本を伐竹し、整備した場合	90 畝開設の場合
	20,000 円以内	60,000 円以内
	200 ~ 300 本を伐竹し、整備した場合	120 畝開設の場合
	40,000 円以内	80,000 円以内
	300 ~ 400 本を伐竹し、整備した場合	150 畝開設の場合
事業期間	60,000 円以内	100,000 円以内
	400 本以上を伐竹し、整備した場合	
	80,000 円以内	
事業期間	平成 22 年度	

■お問い合わせ先  
市畜産農林課林務係または農産園芸係 (内線 221・229)

市内には、約 450 ヘクタールの竹林があります。市では、この竹林を生かし、生産者と加工業者との間で、えびの市の特産品開発などに取り組んでいます。

今年度 4 月から 5 月までに生産された市内の竹の子は、15 トンで、県内外に出荷されています。

しかし、近年、生産者の減少や高齢化などに伴い、適正

な整備の行き届かない竹林が増加しつつあります。そこで市では、このような荒廃竹林等の解消を図ることを目的として、竹の子生産地の拡大推進、竹の子生産による所得向上を応援するために、竹林整備に対する補助事業を実施します。(左記表「補助事業の内容」参照)。

今年度の補助を希望される方は早めに申し込みください

い。

◎補助要件  
1 えびの市の竹の子生産部会に加入し、整備後 3 年間は、竹の子をえびの市新鮮野菜出荷組合当組合またはえびの市農業協同組合の集荷場へ出荷すること。また、整備後 5 年間の竹林の維持・管理を行うことができる方(竹林を借り受けて整備できる方も含む)。

◎申込期限  
平成 22 年 7 月 30

日(金)まで

※事業実施可能な竹林所有者、竹林整備作業を委託された方、竹林を貸し出した方などいましたら、今年度の面積等を把握する必要がありますので、市畜産農林課林務係または農産園芸係までお問い合わせください。(事業の詳細説明会は 8 月上旬を予定しています。)

01

たくさんの温かいご支援ありがとうございます

## 「えびの市心のふるさと寄付金」寄付状況

えびの市の心のふるさと寄付金について、平成 21 年度は、下記のとおり 23 人の方から合計 3,875,000 円の寄付をいただきました。

いただいた寄付金は、「えびの市心のふるさと基金」に積み立て、いただいた方の意向に沿った事業に有効に活用させていただきます。

たくさんの温かいご支援ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

えびの市の心のふるさと寄付金は、えびの市の豊かな自然環境や魅力ある伝統文化等の地域資源を次世代に引き継ぐとともに、ふるさとへの思いやえびのの発展を願う人々の思いを、寄付を通じて多様な人々の参画によるふるさとづくりを推進することを目的としています。

市では、市の将来像である「人と自然がほっとなえびの・活力、ぬくもり、癒しのまち」の実現に向け、厳しい財政状況を克服しながら、市民と一丸となってまちづくりに取り組んでいます。市では、引き続き、寄付を募集しています。

### 事業別寄付件数と寄付金額

事業の種類	寄付件数	寄付金額
(1) 地域福祉の充実などに関する事業	8 件	365,000 円
(2) 自然環境の保全などに関する事業	1 件	10,000 円
(3) 伝統文化の保存などに関する事業	0 件	0 円
(4) その他市長が必要と認める事業	14 件	3,500,000 円
合計	23 件	3,875,000 円

### えびの市心のふるさと基金積立状況

区分	平成 21 年度末残高	平成 20 年度末残高
積立金	5,985,000 円	2,725,000 円

### 基金からの平成 21 年度事業への繰入れ状況

- ◎高齢者生きがい対策事業補助金の一部 365,000 円
- ◎緑化植樹の苗木代として 250,000 円

### 寄付者一覧(敬称略・日付順)

氏名	住所	寄付金額	氏名	住所	寄付金額
山田 泰博	愛知県碧南市	500,000 円	西井 龍一	滋賀県守山市	***
吉村 真治	千葉県松戸市	70,000 円	永崎 秀一郎	神奈川県横浜市	5,000 円
吉村 幸子	千葉県松戸市	30,000 円	窪 森夫	千葉県千葉市	10,000 円
黒江 穂積	*****	***	田中 純男	東京都青梅市	100,000 円
匿名	*****	10,000 円	富田 五郎	東京都足立区	10,000 円
堀迫 九十九	神奈川県三浦市	30,000 円	丸丸正フーズ(株)石田 正美	大阪府大阪市	1,000,000 円
南 一郎	茨城県笠間市	100,000 円	*****	神奈川県厚木市	***
松永 基男	愛知県安城市	10,000 円			

※公表については、了解をいただいた方のみ掲載しています。住所、寄付金額の「\*\*\*」は非公表です。

■お問い合わせ先  
市企画課計画係 (内線 321)

えびの  
四季彩色  
Seasons Color of Ebino



# メガネ橋のアジサイ

写真／メガネ橋周辺に咲く、アジサイ



えびの産の食材を使ったおいしい料理

## ◎今月一品 (鶏肉と卵のすっぱ煮)

### し し び

#### 【材料（4人分）】

鶏肉	30g (8切れ)
卵	2個
ごぼう	40g
竹の子	80g
人参	80g
厚揚げ	80g
ピーマン	32g (1個)
だし汁	1カップ
砂糖	大さじ2
醤油	大さじ1
酢	大さじ1

#### 【作り方】

- ①卵は茹でて、殻をむいておく。
- ②ごぼうは斜め薄切りにして水にさらす。
- ③竹の子、人参、厚揚げ、ピーマンは適当な大きさに切る。
- ④鍋にだし汁、鶏肉、②③を入れ、柔らかくなるまで煮る。
- ⑤④に砂糖、醤油、酢を加え落としづたをし、味が良く染み込むまで煮つめる。

**今**月紹介するのは、えびの産の卵を使った「鶏と卵のすっぱ煮」です。  
卵には、良質のたんぱく質をはじめ、脂質、ビタミンA、B群、鉄やカルシウムなど、ほとんどすべての栄養素がバランスよく含まれているため、「完全栄養食品」とも呼ばれています。ビタミンCや食物繊維など不足している栄養素もあるため、野菜や果物などをあわせて摂取するのが効果的です。



【紹介者】加久藤デイサービスセンター  
林宏美さん 加藤良枝さん

えびのののの  
つまがもん  
「えびのうまいもの」  
vol.25



えびの市の未来を熱く語る松下さん

# 松下大祐さん

## 若い力と汗と情熱で地域を盛り上げていきたい

Daisuke Matsushita  
まつした・だいすけ / 32歳 / 下島内区  
／松下総合設備経営 / 第28代えびの青年会議所理事長。趣味は休日に、3月に生まれた息子と遊ぶこと。

「若い人が、将来えびのに帰って来たいと思うような魅力ある街づくりをやりたい」と熱く話すのは、第28代えびの青年会議所理事長となった松下大祐さんです。

青年会議所とは、明るい豊かな社会の実現を目指し、様々な活動を行う団体です。

市民・企業・行政・諸団体と連携を取りながら主体性を発揮して活動を行っています。えびの青年会議所には、次代の担い手としての青年14人（24歳～39歳）が集っています。

松下さんは、人との交流を求めて、えびの青年会議所に7年前に入りました。昨年4月に、松下総合設備の社長に就任、今年1月から青年会議所の理事長に就きました。

「2つの役職をやっていくことは、とても大変な事だけど、何か地域に貢献したい、えびののために何かできないか」という思いで理事長を引き受けたそうです。

今年の青年会議所のスローガンを「えびのらしく汗をかき、JCらしく情熱を持って」と掲げています。このスローガンには、「街が元気になるには、青年が元気であればならない。そのためには、若者が汗と情熱で地域を盛り上げていかなければならない」との松下さんのえびのへの情熱が込められています。

青年会議所は、活動予定として、子どもたちの1泊サマースクールや市長のマンifesto検証活動等を予定しているそうです。

### ◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

## がんばる！公民館

### 健康と生きがいづくりを目指します

(坂元自治公民館)



花壇美化事業での花植え

坂元地区は、現在137世帯約480人が11の分区に居住しています。地区では、高齢者クラブ（31人）を中心とした活発な活動が行われています。週3回のグランドゴルフ・花壇美化事業などを通じて健康管理や社会奉仕を行っています。敬老会においては、芸達者の方も多く、「バナナのたき売り」「手品」「踊り」などが披露されます。さらに、12月に

は高齢者クラブの指導による小中学生を対象とした世代間交流事業（そば打ち・しめ縄づくり）が盛大に行われます。保護者も一緒にそば打ちのコツを習い、また、試食会ではいろいろな話を聞けるなど、とても充実した事業になっています。

このように元気で楽しい地区ではありますが、高齢化率は34%を超えています。これからは、高齢者の健康と生きがいづくりを、より一層充実していくことが大事だと考えています。

その一環として、本年度から「地域支え合い事業」と「高齢者生きがい対策事業（小菜園事業）」を計画しています。今後も試行錯誤は続きますが、自治公民館として取り組み課題を明確にしながら区民一体となつてがんばっていきます。



坂元自治公民館長  
新屋敷久さん



### ジオパーク発掘調査隊

### その8

今回は、宮崎県えびの市の「田の神石像」と「田の神さあの里産業文化祭」を紹介いたします。

#### ■田の神さあと霧島噴火

えびの市内には「田の神さあ」と呼ばれる「田の神石像」が150体あります。田の神石像ができたころは、霧島の噴火・天災などが原因で、農家にとっては厳しい時代でした。薩摩藩では少しでも収穫を増やそうと、稲作を奨励する政策を行いました。このような政策の中、霧島の噴火をおさめ、稲作の豊作を願う「よりのころの像」を作るようになったのが田の神石像の始まりだといわれています。

#### ■田の神さあ

#### の里産業文化祭

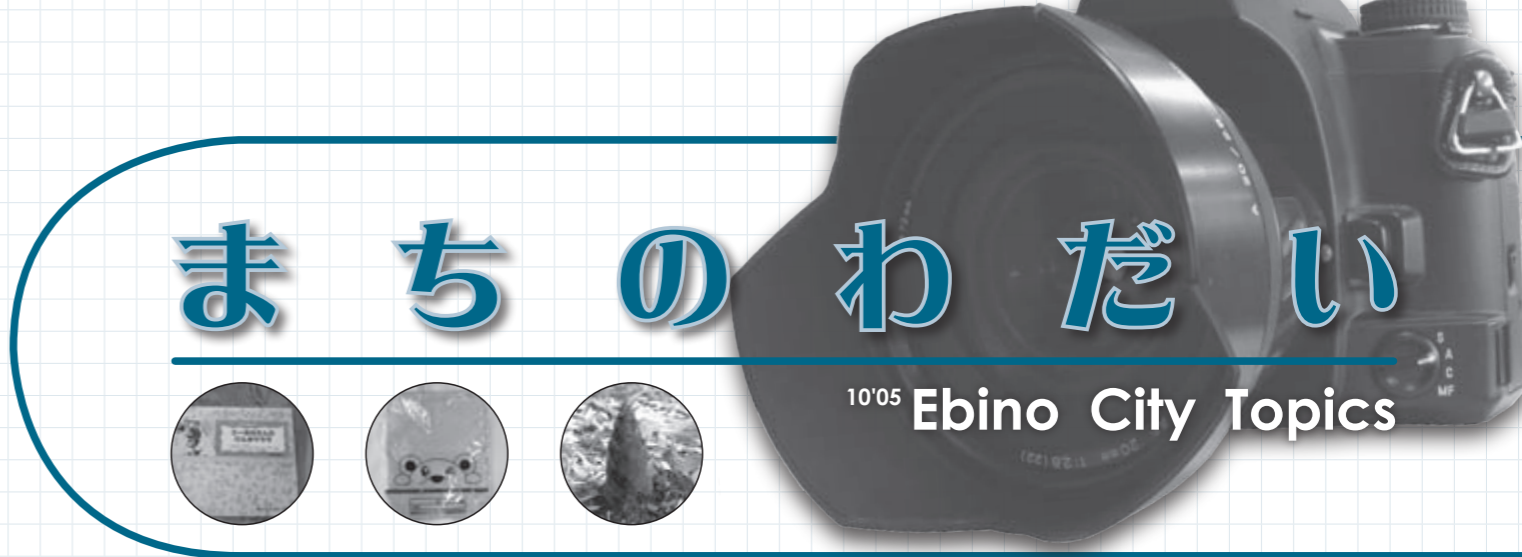
えびの市では、ふるさとに生きつづけている生活文化や、ふるさとを支えている産業を広く知ってもらい、ふるさとのよさを再確認してもらうために、田の神さあをの里産業文化祭を行っています。その中で、1年間の豊作に感謝を込めて、人々が田の神さあを格好をし、踊り練り歩く催しも行っています。



神官型の田の神石像



田の神さあ踊り大会



10'05 Ebino City Topics

キャンプ場にぎわう



キャンプを楽しんでいる谷屋さん、熊添さん家族

えびの高原キャンプ場は、大型連休中、ノカイドウの見ごろと晴天に恵まれ、県内外から約1,000人の利用客でにぎわいました。北九州市から2家族9人でキャンプを楽しんでいた谷屋康治さん、熊添潤一さん家族は、「えびの高原キャンプ場の利用は初めてです。キャンプ場情報誌と市ホームページを見て来ました。2泊3日で来ているので、子どもたちと、バーベキューをしたり、えびの高原の散策をしたり、自然を満喫しながら、キャンプを楽しみました」と話していました。

茶摘みから製茶体験



茶摘みをしている様子

5月1日、飯野小学校の親子26人が、茶摘みから製茶までを体験しました。これは、敷地内にある茶の木を何とか活用できないかという学校の考えで、家庭教育学級が主体となり実現したものです。参加者のほとんどが初めての体験。簡単なお茶が作れることや、自分で作ったお茶の美味しさに感動していました。飯野小学校4年生の生田海帆さんは、「初めてお茶を作るので緊張したけど、お茶の葉をもんだりしたのがうまくできてうれしかったです」と話していました。

小学生の1日図書館員体験



ブックランド号の説明を聞いている5人

5月9日、市立図書館で小学生による1日図書館員体験が行われました。小学生による1日図書館員体験は、市立図書館が読書の推進を行うために、春の図書祭(4月23日～5月12日)に合わせて毎年行っています。1日図書館員として、飯野小学校から伊地知育未さん(6年生)、渡部弘海さん(6年生)、加久藤小学校から杉尾有紀さん(4年生)、杉尾成美さん(5年生)、平美奈さん(5年生)の計5人が参加しました。まず、子どもたちは館長の説明



紙芝居の読み聞かせをする5人

を受け、エプロン姿に着替えました。図書館内を見学の後、実際に返却された本を元の場所に戻したり、カウンターで本の貸し出しを体験したりしました。児童書コーナーでは、自分たちで選んだ紙芝居を、図書館に来ている幼児の前で読み聞かせをしました。慣れない手つきでしたが、うまく紙芝居を行っていました。参加した5人とも、「紙芝居を大勢のお客さんの前で読むときはすごく緊張したけど、読み終わって、喜んでもらえたことが、すごくうれしかったです」と話していました。

竹の子狩りフェア開催



そばだご汁の振る舞いや農産物や加工品の販売

4月18日、きぼつど村の竹の子狩りフェアが、上大河平地区で行われました。フェアには、市内外から約650名の参加がありました。フェアでは、大河平小学校(休校中)で、そばだご汁の振る舞い、農産物や加工品の販売が行われました。竹の子狩りは、上大河平地区の広大な竹林に会場があり、参加者はそれぞれ移動し、思い思いに竹の子狩りを楽しみました。宮崎市佐土原町から祖父と参加した榎木竜斗君は「初めて参加しました。竹の子を掘るのは、意外に難しい」と話していました。

子どもの交通安全に



目録を渡す吉行道三副理事長(中央)

西諸地区生コンクリート事業協同組合(吉行道三副理事長、小奈良雄専務理事)が4月23日、新入学児童交通安全反射付きバック170個を市教育委員会に贈りました。同組合は、日ごろから運転マナーの改善など、交通安全への徹底した指導を行っています。地域への貢献と、夜間や薄暮時の交通事故防止に活用してもらいたいとの思いから寄贈されました。寄贈を受けて、萩原教育長は、「交通安全に気を付け、元気で登下校できるように活用します」とあいさつしました。

よろいかぶとを体験



試着を終え、記念撮影する親子

よろいかぶと着用体験教室が、4月24日、市歴史民俗資料館で行われました。これは、端午の節句の記念に親子でよろいかぶとを試着して、一生の思い出をつくらせてもらおうと、毎年行っているものです。体験教室には、親子約100人が参加しました。子どもたちは、ボランテアの方に試着を手伝ってもらい、よろいかぶとを身につけました。子どもたちは、よろいの重さと闘いながらも、大変喜んでいました。保護者の皆さんは、子どもたちの勇ましい姿を何枚も写真に納めていました。

information

# お知らせ コーナー

## ・お知らせ・

### 指名競争入札参加資格審査申請の受付を行います

市では次のとおり、指名競争入札参加資格審査申請の受付を行います。

○物品の買入れ、製造（修繕含む）、売払、借入れ等（平成22年8月1日～平成24年7月31日有効分）

○警備保障業務、清掃業務、設備維持管理業務（平成22年8月1日～平成24年7月31日有効分）

申請書様式は、財産管理課の窓口およびえびの市公式ホームページからのダウンロードにより配布します。

☎市財産管理課入札管財係  
（内線 346）

### 5月は軽自動車税を納める月です

軽自動車税は、毎年4月1日現在に軽自動車やバイク等の登録がある方に、一律に課税されます。納税義務者の方は、お近くの金融機関またはコンビニエンスストアで5月31日（月）までに軽自動車税を納めましょう。

なお、障害者のために使用する軽自動車については、下記の要件に該当する場合、5月25日（火）までに申請いただければ、軽自動車税が全額免除されます。ただし、軽自動車税の免

除については、お一人につき一台のみとなっております。普通自動車との併用はできませんのでご注意ください。

☎市税務課  
（内線 213.216）  
※自動車税（普通自動車税）のことは、小林県税事務所（23-3194）へお問い合わせください。

### 用途限定米穀の用途外使用が禁止となります

平成22年4月1日から「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」が改正されました。これに伴い飼料用米、加工用米などの用途限定米穀の用途外使用の禁止などがルール化されます。

生産者も米穀の出荷・販売を行っていただければ、このルールを守らなければなりません。

【用途限定米穀のルール】

【食用不適米穀のルール】

【法令遵守】

詳しい問い合わせ等については、下記までお願いします。

☎宮崎県農政事務所食料部計画課

☎ 0985-22-5810

九州農政局食料部計画課

☎ 096-378-3171

## ・相談・

### 全国一斉に特設人権相談所を開設します。

6月1日は「人権擁護委員の日」です。

全国人権擁護委員連合会は、人権擁護委員法が施行された6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国一斉に特設人権相談所を開設します。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご利用ください。

【相談日時】平成22年6月1日（火）午前10時～午後3時  
【会場】市役所本庁1-3・4会議室

人権擁護委員として法務大臣から委嘱を受け、活動されている方々は次のとおりです。

・飯野地区 原口陽一さん（五日市区）、市後崎ユキミさん（中原田区）

・上江地区 東光鈴枝さん（上上江区）

加久藤地区 郡山優子さん（松原区）、山形茂樹さん（中島区）  
真幸地区 森永時紀さん（中内堅区）、伊作真由美さん（京町区）

☎市総務課人権啓発室  
（内線 350）

### 子育て応援ホットラインを開設しました

子育てで悩んでいませんか。どんなささいな悩みでもご相談ください。

子育て応援相談所の相談員が、悩みをお聞きします。

個人情報や相談内容の秘密は、守られます。遠慮なく、お気軽にお電話ください。

【ご利用案内】月曜日～金曜日（土・日・祝日、年末年始は除く）午前9時～午後4時

子育てホットライン

☎ 0984-35-0732

## ・募集・

### 腕まくりをしながら料理に挑戦してみませんか

えびの市食生活改善推進員による男性料理教室です。初心者の方も大歓迎ですのでご参加お待ちしております。

【対象者】えびの市在住の男性  
【期日】平成22年6月15日（火）、8月17日（火）、10月

19日（火）12月21日（火）、平成23年2月15日（火）、3月15日（火）

【開催時間】午前9時30分～正午

【会場】えびの市文化センター調理室

【参加料】材料代3,000円（6回分）

【募集人員】20名（先着順）

【持参する物】エプロン、三角巾、タオル、米1合（1回分）

【申込み方法】市保健センターに電話で申し込んでください。

【申込み期限】平成22年6月4日（金）

市保健センター（午前9時～午後4時30分）

☎ 0984-35-2446

### 「水とのふれあい」フォトコンテスト作品募集

水の貴重さ、水質資源の重要性について関心を高めるために、国土交通省および水の週間実行委員会では、「水とのふれあい」フォトコンテスト作品を

募集しています。

【テーマ】水辺の憩い、水のある風景

・くらしの中で毎日使う水

・作物や草木を育て、エネルギーを生む水 等

【応募サイズ】カラープリント（キャビネ以上ワイド四つ切まで）デジタルプリントはA4サイズも可

【応募締切】平成22年6月4日（金）（当日消印有効）

【応募先および問い合わせ先】

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町22番6号マルカ日ビル2F

（財）水資源協会内 水と週間実行委員会事務局第25回水とのふれあいフォトコンテスト係宛

☎ 03-5645-2991

### 第31回青少年国際交流キャンプ参加募集

富士山麓のキャンプ場で、全国から集まる日本人青少年と外国人青少年が活動・生活を共に

し、国際感覚を身に付け、言葉を越えた交流を深めます。

【期間】平成22年8月4日（水）～8月8日（日）4泊5日

【場所】山梨県立栖湖青少年スポーツセンター

【定員】日本人100人 外国人30人 小学4年生～中学3年生

【内容】富士登山、本栖フレンドパーク、キャンプファイアー、野外炊飯、アンダースタースリーピング等

【申込み期限】平成22年7月7日（水）

【費用】資料請求後、パンフレットを参照ください。

【説明会】全国主要9都市にて開催、参加自由

【お問い合わせ先・資料請求】文部科学省所管（財）国際青少年研修協会

☎ 03-6459-4661

メール info@kskk.or.jp

〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921

## 119 だより

### 住宅防火いのちを守る 7つのポイント

#### ★★★3つの習慣★★★

- ◎寝たばこは、絶対にやめる。
- ◎ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ◎ガスコンロなどの側を離れるときは、必ず火を消す。

#### ★★★4つ対策★★★

- ◎逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災報知器を設置する。
- ◎寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎の物を使用する。
- ◎火災を初期消火するために、住宅用消火器を設置する。
- ◎近隣の協力体制を作る。

4月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	4件
	救急	66件	年計	233件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

## 110 だより

### 「てげてげ運転追放運動」実施中

宮崎県では、県民運動として平成21年9月から「てげてげ運転追放運動」を実施しています。

平成21年度中の人身事故の原因は、運転中の緊張感の欠如による考え事・脇見・携帯電話の使用等が全体の約70パーセントを占めています。

交通ルールを守り、てげてげ運転をなくすことが、えびの市内の交通事故防止につながります。市民の皆さまのご協力をお願いします。

1. 全国交通安全年間スローガン  
その電話 運転席では 圏外です
2. 宮崎県交通安全スローガン  
ストップ！脇見 ぼんやり運転

4月の交通事故 発生状況	人身	16件	年計	41件
	物件	25件	年計	106件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110



ありますか、好きだと言える一冊が。

## おすすめの 一冊



### 『心晴日和』

喜多川泰 / 著  
(幻冬舎)

学校という環境の中で「疎外感」に悩む主人公。その渦中にある主人公は「どうして自分だけ…」という思いに縛られてしまう。ある日、不思議な老人との出会いが主人公をゆっくりと変えていく。主人公は、その老人から大切なものは自分から一歩踏み出す勇気を持つこと、勇気を持って自分から行動することだと学んだ。今の自分から変わりたいという方は、一歩踏み出す勇気をもたらす1冊です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

## 心の一首一句

初夏を彩る甘い果実のサクランボは、交配のいらぬ中国桜桃が好まれています。  
今年花冷えで、あまり実が付きませんでした。

(自註)

俳句 お世話様笑ってちぎるサクランボ  
中島区 根本風柳

短歌 並木道若葉を渡る風の中  
ほのぼのとして心満たさる  
京町区 小野スミ

(評 竹下妙子)

詩

余白

飯野麓区 とまきよやすこ

余白の美しさに気付きなさい  
余白のとり方を楽しんで書きなさい  
余白が全体のバランスを決めるから  
パソコンのワードでも  
書道でも  
墨絵でも  
余白という空間  
手をつけない空白を  
まず数えられる  
充分わかっていられるつもりなのに

### あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984 - 37 - 1653

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 0984 - 37 - 2528 まで。



## いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

### 生活リズムを整えましょう

■中尾保健師 (健康保険課)

#### ●睡眠の大切さとホルモンの関係

人には睡眠時にさまざまなホルモンが分泌されます。脳や身体の成長や回復に必要な「成長ホルモン」は眠りについてから4~5時間分泌されますが、夜9時から12時の間は他の時間の2倍も分泌されると言われています。また、情緒安定や性のコントロール・成熟に影響する「メラトニン」は、眠りに入ってから4~5時間後に分泌され始め、明け方まで分泌されます。メラトニンは、カーテンの隙間の光や、豆電球、機械器具のランプ等の光が目に入ると分泌されにくいのです。このため、真っ暗な部屋で静かに眠ることがメラトニンの分泌を良くし、良い眠りにつながります。その他にも明け方ごろに分泌される「コルチゾール」の働きによって、快適な目覚めができるのですが、このコル

チゾールはメラトニンと反対で、身体に光を浴びると分泌されます。メラトニンとコルチゾールの関係によって、深い眠りと良い目覚めが得られます。

#### ●生活リズムを整えるために

- ①朝はできるだけ同じ時刻に起きましょう。
- ②朝、目覚めの時は、日の光を浴び、「朝」を確認しましょう。
- ③朝の儀式(顔を洗う、服を着替える等)を行い、朝食をしっかり摂りましょう。
- ④晴れた日は外に出て太陽の光を浴びましょう。
- ⑤毎日同じ時刻に夕食をとりましょう。
- ⑥お風呂は就寝時刻の1時間前までに入りましょう。
- ⑦寝る前の儀式(パジャマに着替える、歯を磨く等)を習慣づけましょう。
- ⑧できるだけ同じ時刻に寝ましょう。

### Editor's

◎編集後記

4月1日の人事異動から、あっという間に1カ月が過ぎました。広報えびの5月号の作成にどのぐらいの時間がかかったでしょうか。広報という慣れない環境で時間が経つのが早くて仕方がないこのごろです。その反面、やりがいも日を追うごとに増えてきています。この1カ月で市民の皆さまと接する機会が増え、いろんな人と知り合う事ができました。まだ、駆け出しですが一人でも多くの市民の方と知り合えるよう、また、充実した広報えびのができるようにがんばっていききたいと思います。温かい目で見守ってください。(川野)

#### ◎えびの市の人口

男性 / 10,153人 (+113人) 転入 / 312人  
女性 / 11,401人 (+54人) 転出 / 114人  
合計 / 21,608人 (+167人) 出生 / 9人

#### ◎えびの市の世帯数

9,265世帯 (+215世帯) 死亡 / 40人

(平成22年5月1日現在)

### 今月の納税

#### 軽自動車税 全期

5月31日までに納めましょう。

## くらしのメモ

どうしよう... こわいな... こまったな...

### 「そんなときは、すぐ相談」

買い物も、ゲームも、インターネットも、どれもみんな楽しいし、生活するうえでとても大切なことですね。

残念なことに、世の中には悪いことを考える人たちがいて、そうした楽しみを奪われてしまうこともあります。

そこで、消費生活に関することで、悩みなどがありましたらお気軽に「くらしのアドバイザー」に、相談ください。

「賢い消費者の輪」を広げようというのが「くらしのアドバイザー制度」です。

○消費生活に関する知識や情報を提供します。

○消費生活に関する相談に応じます。

消費生活に関する苦情や問い合わせ、要望など

の相談に可能な範囲で応じます。早い段階で相談すれば、それだけ解決も早くなります。

今年度のくらしのアドバイザーは次の方々です。よろしくお祈りします。

今年度の暮らしアドバイザーの皆さん。写真左から山本靖子さん(中島区)、山内節子さん(坂元区)、杉元美和子さん(西川北区)



# ふるさと散歩

Furusato-sanpo

139

## 虹梁赤松跡地記念碑



白鳥神社内にある虹梁赤松跡地記念碑

世界遺産である奈良東大寺大  
仏殿の大屋根を「きりしま  
あかまつ」が支え続けています。

今から三〇〇余年前（元禄一六  
年（一七〇三年））、霧島山の北西  
部にあり、日本武尊を祭る白鳥神  
社付近から、巨大な赤松二本が搬  
出されました。

一本は、表参道から右手二間（現  
在の県道から徒歩参道入り口、鳥  
居の北側水分神社付近）で、今で  
も少し、くぼ地になっているところ  
から、もう一本は、そこから奥  
5町（五四五メートル）ほど入っ

たところから搬出されました。

いずれも高さ一八丈（約五四  
メートル）の巨木のため、薩摩藩  
の指揮で、一本目は、元禄一六年  
九月二三日より、杣人九〇人で四  
日、もう一本は、杣人一〇〇人で、  
三日がかりで堀倒されました。

二本の巨木は、翌年、一月七日  
に白鳥神社を出発し、国分の浜ま  
での陸路九〇キロメートル余り  
を、一〇万人以上の人と、牛約  
四〇頭で、約一五〇日間かけて運  
び出されました。

その後、隼人港を千石隻船で出

発し、日向、瀬戸内海を通り、約  
一週間かけて大阪淀川河口まで運  
ばれました。

到着後、八月一九日より、大  
阪淀川河口木津の浜から麻縄  
二〇丈（六〇メートル）以上の  
大綱のついた四輪の地車で、約  
一万七〇〇人以上の人の手で運  
ばれ、九月五日、無事に奈良東大  
寺大仏堂に到着しました。

これは、白鳥神社から出発して  
八カ月をかけた世紀の大輸送作戦  
であったといわれています。

（文）市歴史民俗資料館・麦田勝